

一. 法人概要	(1) 設立等	認可年月日	平成元年7月4日	(2) 法人運営	理事	定数	8名
		登記年月日	平成元年7月14日		監事	定数	2名
	(3) 経営事業				評議員	定数	9名

事業の種別	名称	定員	事業開始
1種 障害者支援施設(施設入所支援・生活介護)	シャイン	50名	平成22年10月1日
2種 障害福祉サービス事業(短期入所)		2名	平成5年4月1日
2種 介護老人保健施設	ハイム・ゾンネ	84名	平成12年4月1日

二. 法人本部の役割

理事長直属の機関として、両施設における①コンプライアンス(法令遵守)の徹底と②相互牽制と規則に基づく組織運営(コーポレートガバナンス)による不正行為発生防止機能や③危機管理機能、④情報公開機能を担うとともに、当会が民間事業者としての創意工夫や経営の効率性を発揮し⑤地域の付託に応え、良質なサービスを合理的な価格で持続的かつ安定的に提供するために必要な利用者処遇向上ならびに職員の人事施策を企画立案し、⑥両施設の運営を機動的に支援しました。

三. 役員会等の開催状況

1. 理事会評議員会の開催状況と審議事項

議事録署名人は、理事会は出席理事及び監事全員。評議員会は都度、評議員会議長が2名を指名する。

(1) 令和5年5月27日 第1回 理事会/対面

議案	①令和4年度 事業報告	議案	⑤理事候補者ならびに監事候補者の選定について
	②令和4年度 決算と監事監査結果		⑥定時評議員会の招集事項(招集通知に記載する事項)について
	③令和4年度 社会福祉充実残額の算定結果	報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和5年3月～令和5年4月)
	④評議員選任・解任委員会委員の交代と任期満了に伴う再任について		

(2) 令和5年6月17日 定時評議員会/対面

議案	①令和4年度 事業報告	議案	④理事候補者ならびに監事候補者の選定
	②令和4年度 決算と監事監査結果		
	③令和4年度 社会福祉充実残額の算定結果		

(3) 令和5年6月17日 第2回理事会/対面

議案	①理事長の選定について	報告	①理事候補者ならびに監事候補者の選定
	②常務理事の選定について		
	③評議員選任・解任委員会に推薦する評議員候補について		

(4) 令和5年9月9日 第3回 理事会/対面

報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和5年6月～令和5年8月)
----	---------------------------------------

(5) 令和5年12月2日 第4回 理事会/対面

報告	①育児休業規程の改正	報告	②第30回ふれあい秋祭り「佐用のうまいもの市～おいしいごはんを食べよう」開催報告
	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和5年9月～令和5年11月)		

(6) 令和6年2月17日 第5回 理事会/対面

議案	①評議員選任・解任委員会に推薦する評議員候補について	報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和5年12月～令和6年1月)
	②評議員選任・解任委員会委員の交代について		

(7) 令和6年3月16日 第6回 理事会/対面

議案	①令和6年度介護報酬改定に伴う老人保健施設ハイム・ゾンネの運営規程、利用約款、重要事項説明書の改定について	議案	⑥役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程の改正
	②令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に伴う障害者支援施設シャインの重要事項説明書の改定について		⑦理事長退職慰労金支給に関する規程の制定
	③令和5年度 補正予算		⑧臨時評議員会の招集事項(招集通知に記載する事項)について
	④令和6年度 事業計画	報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和6年2月)
	⑤令和6年度 収支予算		

(8) 令和6年3月30日 臨時評議員会/対面

議案	①令和5年度 補正予算	議案	⑤理事長退職慰労金支給に関する規程の制定
	②令和6年度 事業計画		
	③令和6年度 収支予算		
	④役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程の改正		

2. 監事監査 令和6年5月14日 実施予定 (鎌井監事と中西監事による)

3. 経営企画会議の開催状況 [開催日] 4月4日・25日、5月16日、7月4日・25日、8月29日、9月26日、10月31日、11月21日、12月19日、1月30日、3月5日

[参加者] 理事長、常務理事、尾崎理事、矢内理事、林理事ハイム・ゾンネ施設長、藍ハイム・ゾンネ管理医師、早川シャイン施設長、

四. 重点課題への取り組み

1.	法人課題への取り組み・・・ 共通施策																
(1)	5類移行(令和5年5月8日)後も、消えぬ脅威	新型コロナウイルス感染症は、ワクチンの普及もあり、爆発的な流行は無く重症者も減少していますが、流行は通年化しています。令和5年9月シャインにて、外出・面会歴のない利用者1名の陽性を確認しましたが、ハイム・ゾンネ看護課の知見も活かし、拡大阻止に成功。翌年1月にはゾンネで通算3度目となる院内感染が発生、終息まで19日間を要しましたが、罹患者は6名(うち職員1名)と小規模に抑えることができました。															
(2)	人材確保	令和5年度の当会は、①全国平均を上回る給与、②多様な特別休暇制度を強みに、ハローワークや、アルムナイ(“卒業生”:OB、OG)採用、友人・知人紹介、新聞折込チラシ等の手段で採用に成功しました。															
(3)	利用者確保	ハイム・ゾンネの平均入所率は目標96.4%(81名/84名)に対し、92.3%(77.58名/84名)と未達でしたが、感染性疾患の院内感染に伴う入所抑制が原因であり、施設長が主宰する「相談進捗状況報告会議」は引き続き機能しています。一方、シャインは9月以降、利用者の広域確保に舵を切り、県全域と岡山県東部の市町担当課・相談支援事業所に利用者紹介の依頼状を郵送するなどした結果、情報が集まりつつあります。															
(4)	目的に合わせた資金調達	両施設の設備更新や修繕、改修の見込みから資金需要を予測、(独法)福祉医療機構から無担保・固定金利のコロナ関連融資の支援を受けるとともに、使用権(5年間)の買取取引にはファイナンスリースを利用しました。															
2.	危機管理・・・ リスクの予測と備え																
(1)	高温多湿な労働環境の改善(熱中症の予防)	①介助が過酷だったゾンネの浴室・脱衣室に、空調・換気扇を新設(8月)シャインは令和3年3月設置済。(両施設のランドリー室・調理場は空調あり)②ふれあい祭の開催時期を、従前のお盆の頃から11月頃へと変更															
(2)	人事・経理分野の定型業務の処理体制の見直し	シャイン事務主任の出産・育休に伴い、同主任の業務のうち他の職員では代替できない部分を、令和5年3月以降ハイム・ゾンネが処理してきたものの、令和6年1月にゾンネの事務主任が退職し、他の1名も体調が優れないことから、余裕がなくなりゾンネの事務全般が不安定化。求人難でもあり、今後は社内処理に拘ることなく、三拠点の事務のうち、⑦ノウハウを社内で蓄積する必要がなく、⑧自社スタッフ以外でも対応可能な定型業務(給与計算、記帳代行など)の外部委託化の検討も視野に。															
(3)	苦情が疾患か社会通念上理不尽なものか	利用者からの要求内容などによって、円滑な施設運営が妨げられたり、対応を迫られた職員が精神的に追い込まれるなど、社会通念に照らして著しく不相当と考えられる場合、本部が当会全体の問題として関与、顧問弁護士の評価の下、速やかに兵庫県と関係市町の介入を求めました。															
3.	法人一体運営・・・ 法人単位の経営を担保する仕組み																
(1)	ガバナンス(法人統治)	ルールに基づく組織運営を行うため、諸規程を整備しています。															
(2)	決済ライン(会計・給与システムは本部・施設統合)	資金と人事運営は拠点で完結させず、理事長と常務理事決済を要する基準を設け三拠点の一体運営と多層監視体制を確保しています。															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本部</th> <th>ハイム・ゾンネ</th> <th>シャイン</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起案総数(本)</td> <td>93</td> <td>209</td> <td>141</td> <td>443</td> </tr> <tr> <td>うち理事長(%)</td> <td>9(9.6)</td> <td>60(28.7)</td> <td>38(26.9)</td> <td>107(24.1)</td> </tr> </tbody> </table>		本部	ハイム・ゾンネ	シャイン	合計	起案総数(本)	93	209	141	443	うち理事長(%)	9(9.6)	60(28.7)	38(26.9)	107(24.1)
	本部	ハイム・ゾンネ	シャイン	合計													
起案総数(本)	93	209	141	443													
うち理事長(%)	9(9.6)	60(28.7)	38(26.9)	107(24.1)													
4.	経営戦略・・・ 当会を維持・発展させる仕掛け																
(1)	コンプライアンス(法令遵守)	県情報公開システムで自主点検結果を公表(ハイム・ゾンネは2月13日、シャインは5月11日)															
(2)	人材育成	①都市部と遜色ない介護職員(生活支援員)の給与水準 【平均年収の比較】 単位:万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>介護職員 ※1</th> <th>ハイム・ゾンネ</th> <th>439</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(全産業平均 ※2)</td> <td>(458)</td> <td>シャイン</td> <td>438</td> </tr> </tbody> </table> <p>当会は、国の制度創設前から、職員処遇向上に取り組んできたため、平均年収は2014年から全国平均を凌駕、比較のできる最新データ上も約23%上回っています。※1:(公財)介護労働安定センター「介護労働実態調査(R5.8発表、R4実績)/月給の者、勤続2年以上。R4通年勤務者の平均年収(源泉徴収票ベース)※2:国税庁「民間給与実態統計調査」、12月31日在籍者</p>		介護職員 ※1	ハイム・ゾンネ	439	(全産業平均 ※2)	(458)	シャイン	438							
	介護職員 ※1	ハイム・ゾンネ	439														
(全産業平均 ※2)	(458)	シャイン	438														
(3)	地域貢献・公益的な活動	②キャリアパス制度 2010年に運用開始の制度。介護職員は介護福祉士に合格することで、副主任に登用される候補者となりますが、2023年は両施設で2名(ゾンネ0名、シャイン2名)合格。制度下での合格者の累計は25名となりました。 ①Xmas保育園訪問/町立保育園園児299名にお菓子、園に電化製品 ②消防団夜食差入/南光支団38名、三日月支団34名に鹿肉弁当提供 ③秋祭り開催/地元産品の提供と、園児・児童の出演機会を設け、生産者と消費者、世代各層をつなぐ機会を創出。協力頂いた演者・ボランティアは143名、来場客は約1,300名、提供食数は5,401食(前回比+790食) ④お楽しみ給食や「和食の日」に、地産地消の伝統的和食やシカ肉提供 ⑤さよう子ども食堂「Full House」寄附/金員1万円、靴型お菓子30個															